

PROOFPOINT CORE EMAIL PROTECTION

SEGまたはAPIベースの デプロイ選択ガイド

Proofpoint Core Email Protection は、セキュア メール ゲートウェイ (SEG) およびAPIという2通りのデプロイオプションにより、どのような組織のメールセキュリティ ニーズにも対応します。



考慮すべき 重要基準

1 価値実現までの 時間

2 Microsoft製品 の活用

3 メールインフラ の複雑さ

✔ SEGがおすすめ

SEGデプロイの場合、数週間かかる場合があります。しかし、配信前、配信後、クリック時の保護により全体的なリスクを低減できます。構成とカスタマイズのオプションにおいても豊富です。SEGソリューションは、保護を最大化するアーキテクチャを求める場合に最適です。

Microsoft SEGから乗り換えたい場合は、Proofpoint SEGソリューションをおすすめします。Proofpoint SEGは、プルーフポイントのブラウザ分離エクスペリエンスを通じて、配信前およびクリック時の保護を提供します。

複雑なメールインフラを抱えている場合、SEGデプロイをおすすめします。一般的なSEG利用者は、送信者のドメインや認証などの条件に基づいて、メールフローに適合するポリシーを適用します。

✔ APIがおすすめ

APIのデプロイには数日かかります。プルーフポイントの機械学習 (ML) モデルが1年分のユーザーデータを用いたトレーニングを終了すると、48時間以内に自動化された保護が適用されます。APIソリューションは、パワフルながらも手軽なメールセキュリティを必要とする場合に最適です。

配信後の保護により、Microsoft SEGを向上させたい場合、Microsoft Graph APIと統合するソリューションがおすすめです。Proofpoint APIソリューションは、メール脅威、迷惑メール、グレーメールに対し、Outlookネイティブのエンドユーザー エクスペリエンスを提供します。

メールのルーティングにMicrosoft SEGを使用する場合、APIデプロイがおすすめです。一般的なAPI利用者は、標準のシンプルなメールインフラ要件を抱えています。